

(2020年3月5日配信)

【緊急】新型コロナウイルスに関する注意喚起(第3報):

メリーランド州における感染者の確認

●本日、メリーランド州知事は、同州モンゴメリー郡において、新型コロナウイルスの感染者を3名確認したと発表しました。

●在留邦人の皆様におかれては、引き続き感染予防に努めるとともに、新型コロナウイルス流行に備え、感染状況やウイルス流行に伴う今後の連邦・州・地域レベルの措置を把握するための情報源を予めご確認ください。

1. 3月5日、ホーガン・メリーランド州知事は、同州モンゴメリー郡において新型コロナウイルスの感染を確認したと発表しました。同州において感染が確認されたのは今回が初めてです。

2. 感染者について、ホーガン知事及び州保健当局者は同日夜の会見において以下のとおり説明しました。

(1)感染が確認されたのは、70代夫婦および50代女性。海外旅行中に感染したものであり、市中感染ではないとみている。

(2)3名は同じ旅程で2月20日に帰国。帰国後に病院を受診し検査を実施。3名には軽度の症状がみられる。現在はモンゴメリー郡のそれぞれの自宅において隔離療養中であり、外出は控えている。

(3)現在、CDCおよびモンゴメリー郡の協力を得て、当該3名の行動歴や接触者の調査を行っている。

3. メリーランド州内での感染者確認を受け、ホーガン知事は非常事態を宣言し、州の保健当局および危機管理当局に対し、州および地方政府の全ての関係当局との連携を指示しました。また、ホーガン知事は、州政府では感染者発生に備えこれまで十分な準備を整えてきたため、住民においてはパニックに陥らずこれまでどおりの生活を継続すべきである旨述べ、一方で、今後の流行の可能性を踏まえた対策を検討するよう呼びかけました。

4. 在留邦人の皆様におかれては、引き続き感染予防に努めるとともに、新型コロナウイルス流行に備え、感染状況やウイルス流行に伴う今後の連邦・州・地域レベルの措置を把握するための情報源を予めご確認ください。

◎2月28日付領事メール

<https://www.us.emb-japan.go.jp/j/announcement/20200228importantmessagecoronavirus.pdf>

5. なお、ワシントンDCおよびバージニア州では、現時点において感染者は確認されていません。

■在アメリカ合衆国日本国大使館

住所: 2520 Massachusetts Avenue N.W., Washington D.C., 20008, U.S.A.

電話: 202-238-6700(代表)

HP: https://www.us.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html